

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年12月21日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	津山市	代表者名	市長 谷口 圭三
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0868-32-2060
担当者役職	主査	担当者氏名	美若 辰徳
住所	708-8501 岡山県津山市山北		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	円城寺 雄介
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	当方が準備していた協議内容だけでなく、アドバイスをどのように進めていけば効果的な支援につながるかをご提案いただくなど、有意義な打ち合わせとなった。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年12月18日	11時00分	11時45分		45
3-2. 派遣場所	会場名	津山市役所(オンライン)		最寄駅	津山駅
	所在地	岡山県津山市山北520(オンライン)		最寄駅からの交通手段	オンラインのため利用なし
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	令和3年2月12日開催予定の「Society5.0の実現に関する講演」の開催に向けて、具体的な講演内容やスケジュール等を確認、協議した。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	市の職員が目指していくべきデジタルガバメント、Society5.0の方向性を探っていきたい。また、講師の著書を拝読させていただき、多くの感銘を受けていることから、事業推進、課題解決への足がかりや、前に突き進む突破力などを勉強させていただきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	○講演内容の確認と、講演における本市職員へのアプローチポイントの整理を行った。 ○DXの分野と一般の事務事業との連携性についてご教示いただいた。 ○データ活用による有益な施策展開の可能性についてご教示いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講師がこれまでの業務経験をもとに培われてきた課題解決力や突破力について学び、自治体DXを実現するための職員の意識改革につながる講演等を行うこととした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	行政のデジタル化による住民満足度の向上。事務効率の向上。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

